

第11回

ベストエコドライブ・コンテスト筆記試験問題


< 一般常識 >

問1 エコドライブとは、環境にやさしい運転による環境保護、資源保護、経済的利益の追求及び穏やかな運転を心掛けることによる安全性の追求をしようとする運動に由来している。

問2 不正軽油とは、主に灯油やA重油を不正に混ぜて、軽油と称して流通しているもので、これらの行為は、軽油取引税の脱税にとどまらず、環境汚染の原因にもなっている。

問3 睡眠時無呼吸症候群になると、睡眠時の呼吸停止と再開が繰り返されるために血圧が低下し、血液も固まりやすくなることから、糖尿病、狭心症、心筋梗塞、脳卒中など重大な合併症を引き起こすリスクが高まる。

問4 熱中症は、高温多湿な環境下において、体内の水分及び塩分（ナトリウムなど）のバランスが崩れたり、体内の調節機能が破綻するなどして、発症する障害の総称である。めまい・失神、筋肉痛・筋肉の硬直及び大量の発汗は、熱中症を疑う症状である。

問5  「安全性優良事業所」認定の対象となるのは会社単位でなく、事業所単位である。



問6 常時使用する労働者に対して、医師、保健師等による心理的な負担の程度を把握するための検査（ストレスチェック）結果は、検査を実施した医師、保健師等から直接本人に通知され、本人の同意なく事業者には提供することは禁止されている。

問7 運転者は、運行管理者が行う乗務前点呼、乗務後点呼や乗務途中の点呼を受けて、規定された報告をしなければならない。

問8 公安委員会は、運転免許の取得・運転免許証の更新をしようとする者に対して、一定の病気等に該当するかどうか判断するための質問票を交付することができるが、あくまでも質問票の提出は任意である。

問9 事業用自動車の運転者の連続運転時間（1回が連続10分以上で、かつ、合計が30分以上の運転の中断をすることなく連続して運転する時間をいう。）は、4時間を超えてはならない。

問10 ドライブレコーダーは、自動車の運行中、運転者の視点から自車と周辺情報を記録するもので、交通事故や急ブレーキ、急ハンドルなどにより当該自動車が一定以上の衝撃を受けると、衝突前と衝突後の前後10数秒間の映像などを自動的に保存する装置であり、自動車事故を未然に防止する有効な手段の一つとして活用されている。

< 運転常識 >

問 11 車両等の運転者は、その車両等を離れるときは、エンジンをとめ、完全にブレーキをかけるなど、その車両等が停止の状態を保つために必要な措置を講じなければならない。

問12 警察官や交通巡視員が手信号や灯火による信号により交通整理を行っている場合、手信号や灯火による信号が信号機の信号と違っていたときは、信号機の信号の方が優先する。

問13 標識により追越しが禁止されている場所でも、原動機付自転車であれば、これを追い越すために進路を変えたり、その横を通り過ぎることができる。

問14



この標識は、環状の交差点において、車両が右回り（時計回り）に通行すべきことを指定する標識ですが、合図の方法は、環状交差点から出ようとする地点の直前の出口の側方を通過したときに、左側の方向指示器を操作し、交差点を出るまで合図を継続すること。

問15 自動車を運転中に携帯電話によるメール送信のため、その画面を注視することは禁止されているが、車内に取り付けられたカーナビゲーションの画像を運転中に注視することは許される。

問16 左折するときは、交差点の直前で道路の左端に寄って通行しなければならない。

問17 赤信号や危険防止のために一時停止する場合などは別として、交差点とその端から10メートル以内の場所では、駐車も停車もしてはならない。

問18 荷物の積み卸しで運転者がすぐに運転できるときは、車の右側の道路上に3.5メートル以上の余地がなくても駐車できる。

問 19 赤色の灯火が点滅しているときは、自動車は他の交通に注意して進行することができる。

問 20 急ブレーキは危険な行為ではあるが、違反行為ではない。

< 車両常識 >

問 21 日常点検は、2日に1回、運行の開始前に行う点検のことである。

問 22 燃料フィルターとは、燃料の中に混じっている二酸化炭素などを取り除く装置である。二酸化炭素が混じっていると、エンジントラブルの原因になる。

問 23 エンジンオイルは粘度が高いほど燃費が良くなり、粘度が低いほど燃費は悪くなる。

問 24 走行中、アクセルペダルから足をはなすと、エンジンの回転がおそくなり、逆に、車輪がエンジンをまわそうとする状態になる。このときエンジンは摩擦や圧縮の抵抗により車輪を制動する働きをする。これをエンジンブレーキという。

問 25 荷台に貨物をのせ、急ブレーキをかけると、重量が増すごとに制動距離が短くなる。

問 26 タイヤには、「自動車の重量を支える」、「路面との摩擦により車を走らせたり止めたりする」、「路面からのショックを吸収する」役目がある。

問 27 車の速度が高いとき、あるいは前荷重のときは、いわゆるハンドルの切れが良く、逆に、車の速度がそれほどでないときはハンドルの切れが悪いといえる。

問 28 自動車がハンドルを切って右左折するときやバックするとき、後輪は前輪より内側を通る。

問 29 スピードリミッターとは、アクセルを踏んでも時速 70 km以上は出せなくする速度抑制装置のことである。速度が時速 70 kmを超えると自動的にエンジンへの燃料供給が抑制され、それ以上加速できない仕組みとなっている。

問 30 遠心力の大きさは、カーブの半径が小さいほど大きくなり、速度の 2 乗に比例する。

従って、速度が 2 倍になれば遠心力は 4 倍となる。